

サンホセ日本人学校オンライン合同学習実施報告書

提携校：アグアスカリエンテス日本人学校

実践月日 5 月 6 日

報告者： ロス久美子

対象学年	教科	単元	合同学習形態
小 1	学活	なかよくなろう	直接

目的： 互いの顔と名前を知り、これからの交流へ向けて関心を高める。

状況	・ビデオ録画での交流は行ったが、実際にどんな友達がいるか何が好きなかなど全く知らない。
----	---



手立て	直接交流を通して ①国語の学習で学習した自己紹介の言い方を使いながら、お互いに自己紹介を行った。 ②緊張を解き楽しく交流できるように、体を動かす、ひらがな、ジェスチャーを使ったゲームなどを行なった。
-----	--

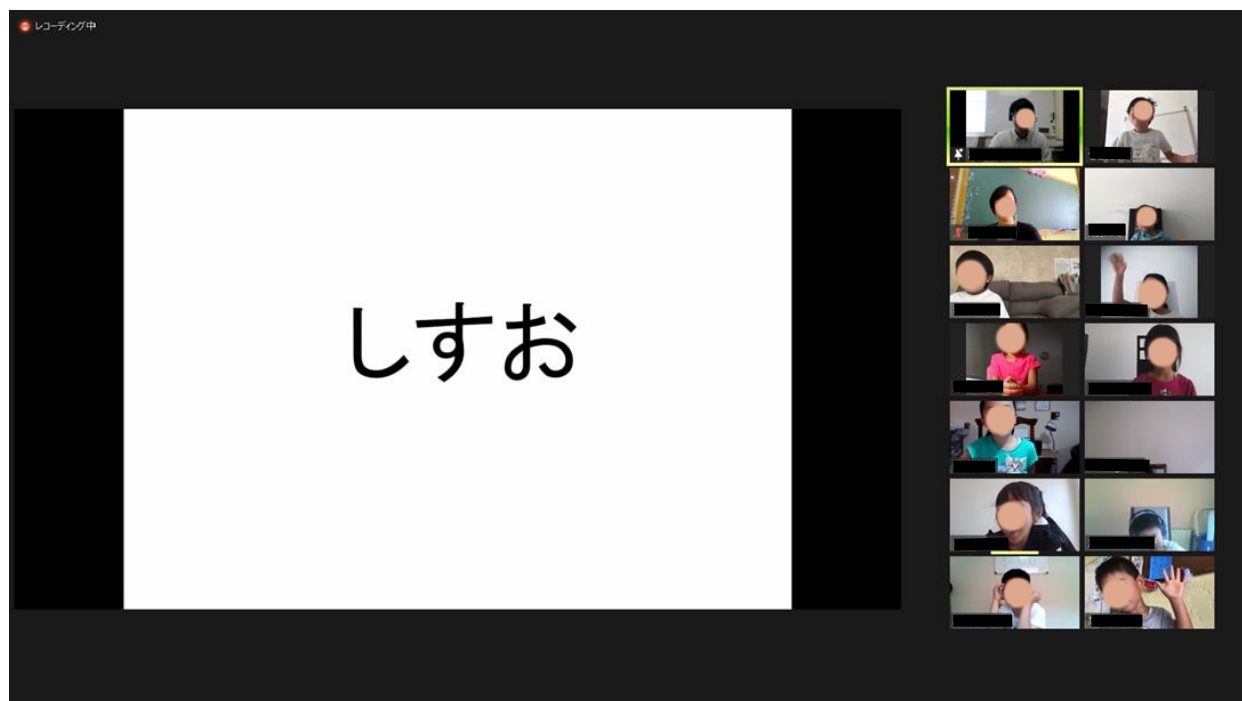
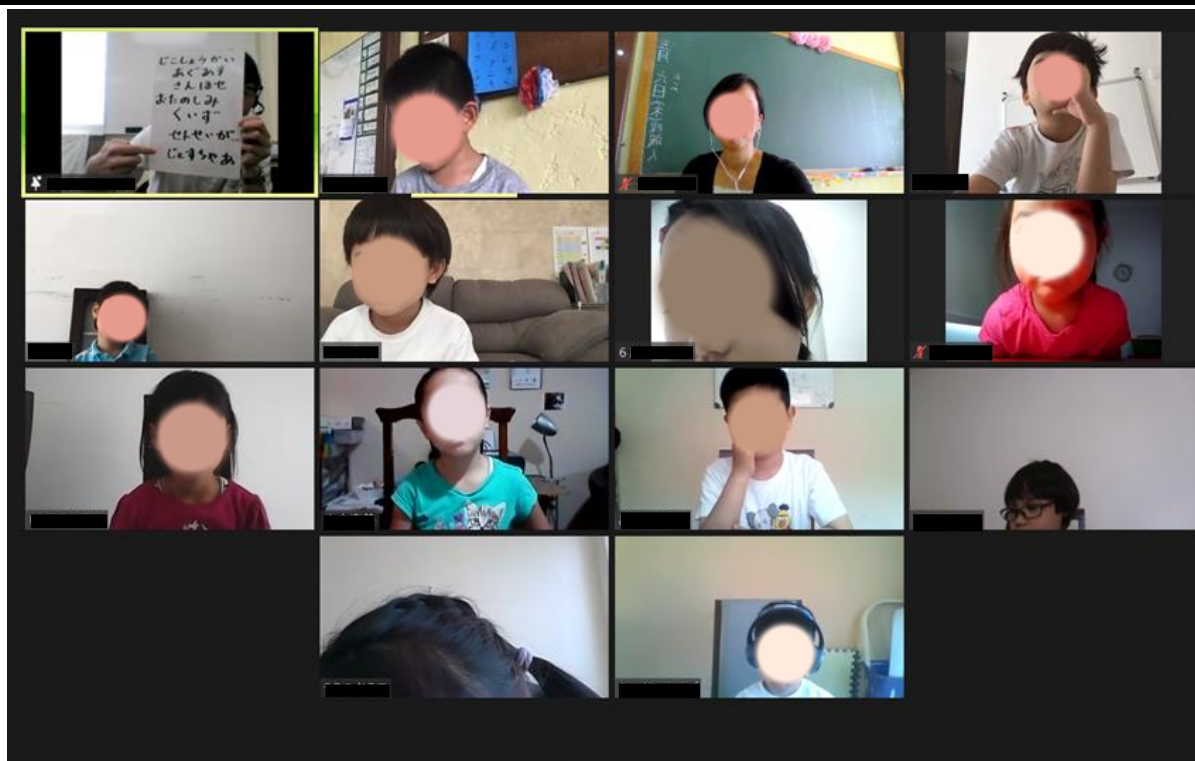


結果	・国語で習った自己紹介のやり方を実際に使うことができた。 ・楽しく活動をすることができ、また一緒に学習をしたいという意欲付けとなった
----	--

「主体的・対話的で深い学び」の実現状況

※以下の項目を達成するための工夫ができたか

主体的な学び		対話的な学び		深い学び	
興味・関心を高める	○	子ども同士の対話の場の充実	○	教科の見方・考え方を生かす	
粘り強く取り組ませる		これまでの知識・理解だけでは		新たな問いや課題や考	
見通しをもたせる	○	説明できない状況づくり		えを創造させる	
振り返りをさせる		授業における「問い」の焦点化		考えを伝え合うことを	
		協力して解決する場面設定		通して概念を形成させ	○
		外部人材、先哲との対話設定			



ICT機器レイアウト（直接のみ）

窓側

- ・教師は音声をミュートで、イヤフォンで音声を聞く。
- ・授業で説明をするときは児童のiPadより声を拾う
- ・児童にとって初めてのZoomによる授業だったため、操作の手助けができるように同室で授業を行い、児童の表情が見えるように机の配置を考えた。

黒板



入口